



2023年5月10日

各 位

会 社 名 フマキラー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大下 一明  
(コード番号 4998 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役管理本部長 郷原 和哉  
TEL. (0829) 55-2112

通期業績予想の修正並びに減損損失(連結決算)、子会社株式評価損及び  
貸倒引当金繰入額(個別決算)の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年11月9日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、減損損失、子会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額の計上についてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 64,850	百万円 2,064	百万円 2,399	百万円 961	円 銭 58.28
今 回 修 正 予 想 (B)	61,712	1,898	2,300	823	49.95
増 減 額 (B-A)	△3,137	△165	△98	△137	—
増 減 率 (%)	△4.8	△8.0	△4.1	△14.3	—
(ご参考) 前期実績(2022年3月期)	52,729	2,183	2,541	1,391	84.42

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売 上 高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 24,461	百万円 1,178	百万円 675	円 銭 40.96
今 回 修 正 予 想 (B)	24,123	1,110	13	0.85
増 減 額 (B-A)	△337	△68	△661	—
増 減 率 (%)	△1.4	△5.8	△97.9	—
(ご参考) 前期実績(2022年3月期)	25,125	1,562	1,356	82.33

## 2. 修正の理由

### (連結業績)

連結売上高につきましては、前回発表予想に対し国内は微減、海外も現地通貨では微減となり、加えて為替レートも円高となったことから下回る見込みです。

利益面では、販管費は減少したものの、原材料価格の高騰により売上原価が増加したため、営業利益、経常利益はいずれも前回発表予想を下回る見込みです。

また、FS ブルーム株式会社の減損損失を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

### (個別業績)

個別売上高につきましては、殺虫剤・家庭用品・園芸用品の売上は計画どおり推移いたしました。が、競争激化により販売経費が計画に対し増加したことから微減となりました。

利益面につきましては、原材料価格の高騰、円安による仕入コストの上昇などにより原価率が上昇しましたが、販管費の削減などにより、経常利益はほぼ前回発表予想どおりとなりました。

一方で、特別損失として FS ブルーム株式会社の子会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額を計上したことにより、当期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

## 3. 減損損失(連結決算)について

当社の連結子会社である FS ブルーム株式会社は、長期化する円安の影響を受けて、仕入価格が高騰したことにより原価率が上昇したことなどの影響から、当初の計画に対し収益性の低下が続いており、直近の業績の動向を踏まえた将来の回収可能性を検討した結果、同社が保有するのれん等について、減損損失として3億14百万円を特別損失に計上いたしました。

## 4. 子会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額(個別決算)の計上について

当社が保有する連結子会社である FS ブルーム株式会社の株式について、「金融商品に関する会計基準」に基づき評価をした結果、株式の時価が著しく低下する見込みであることを考慮し、子会社株式評価損として1億79百万円を計上いたしました。

また、仕入価格の高騰により原価率が上昇したことなどの影響から利益計画の達成が困難な状況が続いており、2023年3月末時点において同社の状況が大きく改善していないことから、当社からの貸付金に対して4億50百万円の貸倒引当金繰入額を計上いたしました。

なお、当該子会社株式評価損と貸倒引当金繰入額は、当社の個別財務諸表のみに計上されるものであり、連結決算においては消去されるため連結業績への影響はありません。

## 5. 2023年3月期の配当予想について

2023年3月期の配当予想につきましては、厳しい利益見通しではありますが、株主の皆様に対して安定した配当を継続することが重要であると考え、据え置くこととし、年間1株あたり22円を予定しております。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上